

# 新しい総合計画策定に向けて

～今年度の主な取り組みについて～

市では現在、平成31年度から始まる新しい総合計画の策定に取り組んでいます。策定に当たって、今年度は市民の皆さんからご意見を頂くため、「小樽市民会議100」と「おたる子ども会議」を開催しました。



## 小樽市民会議100

高校生以上の市民によるワークショップを、平成29年6月から10月にかけて全5回の日程で開催し、延べ276人が参加しました。会議では、「小樽のいいところ・わるいところ」「目指すまちの姿」などについて話し合い、実現したい取り組みを「アクションプラン」としてまとめました。

### 意見の一例

● 歴史的建造物で子どもや若者が楽しめるイベントを実施し建物を有



## 小樽市民会議100



### 効活用する

- 子育て支援のための多目的に使える託児付き交流スペースをアクセスのいい場所に設置する
- 地域全体で空き家とその活用希望についての情報を収集・発信する
- 新しい観光の開発として、道路に有名な建築物や飲食店などに導く足跡を付ける

## おたる子ども会議

次代を担う世代として、市立中学校12校から24人の生徒が参加しました。生徒は「小樽の良いところ・好きなおたる」 「10年後こんなまちに

## おたる子ども会議



なつてほしい」といったことについて各校から意見を持ち寄り、4グループに分かれてその意見を深めました。その後、深めた意見をグループごとにまとめ、発表を行いました。

### 意見の一例

【若者が過ごしやすいまちにするために】  
● 世界最大級の屋内スポーツ施設を作る

● 保育園などの育児施設の充実

【活気があふれるまちにするために】

- 遊園地、アスレチック、体育館など、遊べる場所を増やす
- 学校などでボランティア活動に積極的に取り組む

## 報告書と今後の予定

それぞれの会議の詳しい内容については報告書にまとめています。報告書は、ホームページ、市政資料コーナー、図書館、駅前・銭函・塩谷の各サービスセンターで見ることができます。

今後は、これまで頂いた皆さんの意見などを参考に、平成30年度前半に基本構想を、30年度末までに基本計画を策定します。

◆お問い合わせは、企画政策室 ☎ 4111 内線271、FAX ☎ 6727 へどうぞ。